

フォルダ単位でファイル比較ソフト 「FolderCmp」 取り扱い説明書

目次

[ソフトの使用でのご注意点](#)

[ソフトの概要](#)

[動作環境](#)

[インストールの方法](#)

[アンインストールの方法](#)

[ファイルの構成](#)

[ソフトウェア使用許諾契約](#)

[このソフトの使い方](#)

[ステータスバーについて](#)

[ファイル選択時の拡張子の指定](#)

[メニューバーの説明](#)

[ファイル](#)

[フォルダ A のパスを指定](#)

[フォルダ B のパスを指定](#)

[比較](#)

[復元](#)

[個別比較](#)

[その他](#)

[環境設定](#)

[ドキュメント](#)

[このソフトについて](#)

[ご意見など連絡先](#)

ソフトの使用でのご注意点

【ソフトの使用でのご注意点】

このソフトを起動した時点で上記を同意したとします。
同意されない方は、このソフトやダウンロードした内容を削除して下さい。

ご使用の前に、必ずこのページをお読みください。

このソフトは、企業ではなく個人で作成した物です。
個人で使用していましたが、期間限定で公開します。
動作保証はありません。問題が発生しても責任は一切持ちません。
ご利用は自己判断で決めて下さい。

使用条件及び免責について

御使用されるための契約として

本プログラムの使用にあたっては、使用者自身の責任の下に行ってください。

作者は何の保証もしませんし、本プログラムを使用したことによって生じた損害を補償する義務も負いません。

このソフトウェアを使用して個人または団体が直接あるいは、間接的な損害を受けたとしても作者は一切の責任を負いません。

このソフトを起動した時点で上記を同意したとします。
同意されない方は、このソフトやダウンロードした内容を削除して下さい。

ソフトの概要

「FolderCmp」は、フォルダ単位で複数のファイルを比較するソフトです。

このソフトの概略説明

2つのフォルダのパスを指定して、ファイル名をリストビューに表示します。

ある同じファイル名のファイルの文字列を比較します。

違っているならリストビューのイメージ部に×印になり、

合っているならリストビューのイメージ部に○印になります。

さらに詳細に比較する場合は、2つのファイルを選択して個別比較すれば、文字列単位で比較します。

C言語やベーシックなどのプログラムを作成し機能アップやバグ修正でソースファイルを修正や変更をしますが、フォルダ単位で修正前のソースファイルをフォルダ名を変えて保管しませんか？

旧ソースファイルと新ソースファイルの違いを調べることはありませんでしょうか？

時間が経過してしまうと、どこをどのように修正変更したのかわからなくなります。

その時に、このソフトを利用して2つのソースファイルをフォルダ単位で比較、どの部分が変わったのか一目わかるように表示します。

通常は使用することはありませんが、あると便利だと思います

文字コードは、ANSI(シフトJISも含む)とUTF-16LE(ユニコード)とUTF-16BE(ユニコード)とUTF-8(ROM)に対応しています。

但しは、UTF-8のファイルを開くと文字化けしますが比較は出来ます。

比較はファイルに保存されている文字コードのみです。

したがって、EXCELやWORDなどのファイルの比較は出来ません。

EXCELやWORDは文字コードでなく変換されたものなので開いても文字は表示しません。

*** 御使用されるための契約として**

本ソフトはフリーソフトです。

本プログラムの使用にあたっては、**使用者自身の責任の下に行ってください。**

作者は何の保証もしませんし、本プログラムを使用したことによって生じた損害を補償する義務も負いません。

動作環境

- 1・マシンはWindowsパソコンを使用する事
- 2・OSは下記のWindowsである事
Windowsの32bitOS及び64bitOS
アプリは32bitで構築した物なので、64bitOSは32bitモードで動作します。
- 3・記憶媒体に空きがある事

インストールの方法

インストールはありません、解凍して実行ファイルを起動するだけです。

一般的作業内容

- 1・管理しやすいところで新規にフォルダを作成する
- 2・そのフォルダ内に解凍
解凍ソフトは各自で準備する事。（Zipで圧縮しています）
- 3・ショートカットの作成
使いやすい場所にショートカットを作ってデスクトップなどに置いてください。

アンインストールの方法

アンインストールもありません、実行ファイルや設定ファイルを削除するだけです。

一般的作業内容

- 1・インストールで作成したフォルダを削除する
- 2・フォルダ以外に設定ファイルを保存しているのなら、それも削除する
- 3・インストール時に作成したショートカットを削除する

ファイルの構成

FolderCmp.exe	メインの実行ファイル
Foldercmp_Manual.pdf	マニュアルファイル
Foldercmp.ini	設定ファイル
FileCmp.kxk	サブの実行ファイル
filecmp.ini	サブの設定ファイル
ドキュメント.txt	ドキュメントファイル

ソフトウェア使用許諾契約

1・ライセンス

- 1) このソフトはフリーソフトとして公開しています。ご自由にご利用ください。

2・免責

- 1) 本ソフトウェアの使用にあたっては、使用者自身の責任の下に行ってください。作者は何の保証もしません。
- 2) 本ソフトウェアを使用したことによって生じた損害を補償する義務も負いません。
- 3) このソフトウェアを使用して個人または団体が直接あるいは間接的な損害を受けたとしても作者には一切の責任を負いません。
- 4) 本ソフトウェアをダウンロード、インストール、使用又は利用した結果、ハードウェア又はデータに支障が生じた場合等、本ソフトウェアに起因し又は関連して損害が発生した場合であっても、作者は一切責任を負いません。本ソフトウェアを複製し、組み込み又は改変したソフトウェア及びこれらを使用又は利用して作成されたソフトウェアについても同様とします。

3・対象ソフトウェア

- 1) 対象となるソフトウェアは、このダウンロードしたソフトウェアです。

4・権利

- 1) 本ソフトウェア及びマニュアルやドキュメントの著作権はBitDeviserにあります。

5・禁止事項

- 1) 本ソフトウェアの使用権を第三者に貸与、譲渡、リース、レンタル、サブライセンスすること。
- 2) 本ソフトウェアを改変したものをネットワーク上で配信すること。
- 3) 本作者名を名乗り勝手に配信やサービスを行うこと。
- 4) 無許可で他ネットへの転載、再配布、雑誌のCD-ROM 等への収録に関しては禁止します。

このソフトの使い方

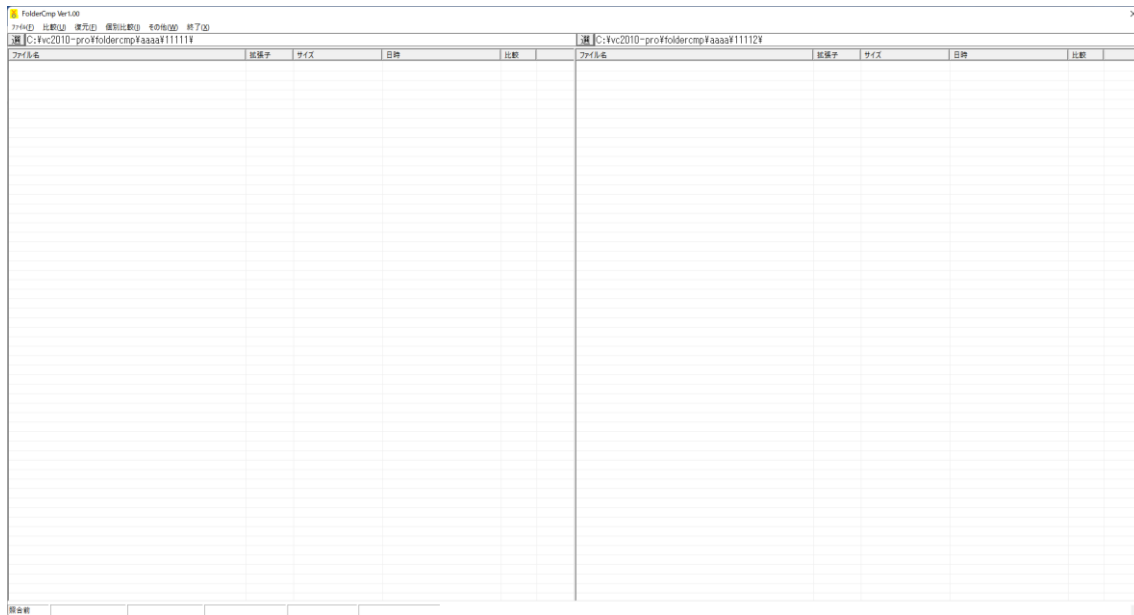
1・このソフトを起動します。



foldercmp.exe

をクリックして起動する

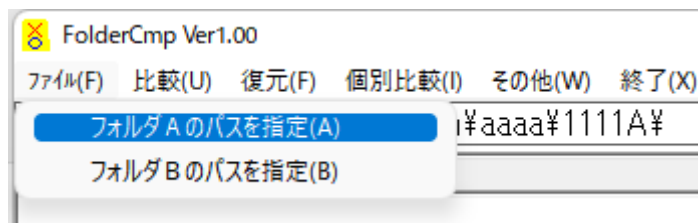
もしくは、このショートカットを作成したものをクリックして起動する
起動すると下記の画面が表示します。



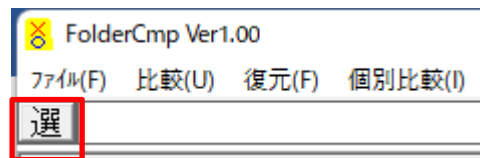
2・比較したいフォルダのパスを指定する

メニューの「フォルダAのパスを指定」をクリックして1つめのフォルダのパスを指定

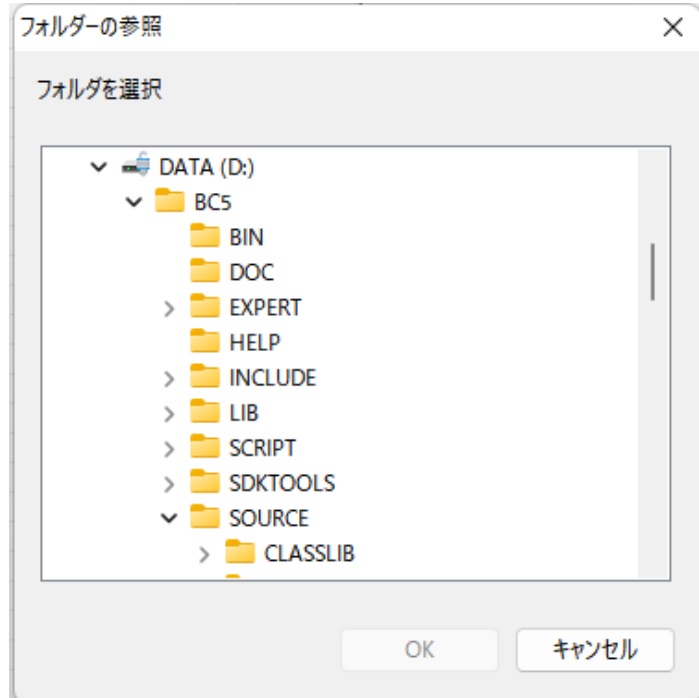
メニューの「フォルダBのパスを指定」をクリックして2つめのフォルダのパスを指定



もしくは「選」のボタンを押してフォルダのパスを指定する



次に下記の画面が表示しますので開くファイルを選んでください。



フォルダを選んでOKのボタンを押す。

選んだファイルのパス名は下記のように表示します。

選 D:¥BC_CODE¥fc-test¥aaaa¥TEST_ANSI.cpp

ファイルの内容は下記の画面のように表示します

FolderCmp Ver1.00									
ファイル(F) 比較(U) 復元(F) 個別比較(I) その他(W) 終了(X)									
選 D:¥BC_CODE¥fc-test_main¥aaaa¥1111A					選				
ファイル名	拡張子	サイズ	日時	比較	ファイル名	拡張子	サイズ	日時	比較
aaa1a.cpp	*.cpp	176	2023/11/20 08:31	非対称					非対称
aaa1b.cpp	*.cpp	176	2023/11/20 08:31	非対称					非対称
teset000_u8a.cpp	*.cpp	364	2023/08/30 12:43	非対称					非対称
TEST_ANSI.cpp	*.cpp	74	2023/11/16 08:41	非対称					非対称
TEST_ANSI2.cpp	*.cpp	85	2023/11/17 13:10	非対称					非対称
TEST_UTF16BE.cpp	*.cpp	110	2023/11/16 08:41	非対称					非対称
TEST_UTF16LE.cpp	*.cpp	110	2023/11/16 08:41	非対称					非対称
TEST_UTF8.cpp	*.cpp	94	2023/11/16 08:41	非対称					非対称
TEST_UTF8ROM.cpp	*.cpp	97	2023/11/16 08:42	非対称					非対称

2つめのファイルも同様に開くと下記の画面になります。

FolderCmp Ver1.00									
ファイル(F) 比較(U) 復元(F) 個別比較(I) その他(W) 終了(X)									
選 D:¥BC_CODE¥fc-test_main¥aaaa¥1111A					選 D:¥BC_CODE¥fc-test_main¥aaaa¥1111B				
ファイル名	拡張子	サイズ	日時	比較	ファイル名	拡張子	サイズ	日時	比較
aaa1a.cpp	*.cpp	176	2023/11/20 08:31	比較前	aaa1a.cpp	*.cpp	188	2023/12/01 08:48	比較前
teset000_u8a.cpp	*.cpp	364	2023/08/30 12:43	比較前	teset000_u8a.cpp	*.cpp	373	2023/12/01 08:49	比較前
TEST_ANSI.cpp	*.cpp	74	2023/11/16 08:41	比較前	TEST_ANSI.cpp	*.cpp	74	2023/11/16 08:41	比較前
TEST_ANSI2.cpp	*.cpp	85	2023/11/17 13:10	比較前	TEST_ANSI2.cpp	*.cpp	85	2023/11/17 13:10	比較前
TEST_UTF16BE.cpp	*.cpp	110	2023/11/16 08:41	比較前	TEST_UTF16BE.cpp	*.cpp	110	2023/11/16 08:41	比較前
TEST_UTF16LE.cpp	*.cpp	110	2023/11/16 08:41	比較前	TEST_UTF16LE.cpp	*.cpp	110	2023/11/16 08:41	比較前
TEST_UTF8.cpp	*.cpp	94	2023/11/16 08:41	比較前	TEST_UTF8.cpp	*.cpp	94	2023/11/16 08:41	比較前
TEST_UTF8ROM.cpp	*.cpp	97	2023/11/16 08:42	比較前	TEST_UTF8ROM.cpp	*.cpp	97	2023/11/16 08:42	比較前
aaa1b.cpp	*.cpp	176	2023/11/20 08:31	非対称					非対称
				非対称	aaa1c.cpp	*.cpp	188	2023/12/01 08:48	非対称

画面の右側がA側（1つめフォルダ内のファイル表示）で、左側がB側（2つめフォルダ内のファイル表示）になります。

未のイメージ図は比較前の状態

非のイメージ図は比較対象外の意味で比較はしません。

同じファイル名を比較します。

違うファイル名は違っていると前提していますのでここでは比較しません。

違うファイル名を比較する時は、FileCmp.exeを利用するか、個別比較を実施してください。る

フォルダ内のファイルは拡張子で算出します。

デフォルトはC言語を対象としていますので、拡張子が「*.CPP」,「*.h」,「*.rc」のみ算出します。

3・2つのフォルダ内の同ファイルを比較

2つのフォルダのパスを指定後にメニューの比較をクリックすると比較します。



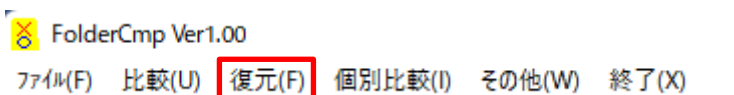
D:\¥BC_CODE¥fc-test_main¥aaaa¥1111A					D:\¥BC_CODE¥fc-test_main¥aaaa¥1111B				
ファイル名	拡張子	サイズ	日時	比較	ファイル名	拡張子	サイズ	日時	比較
✖ aaa1a.cpp	*.cpp	176	2023/11/20 08:31	不一致	✖ aaa1a.cpp	*.cpp	188	2023/12/01 08:48	不一致
✖ teset000_u8a.cpp	*.cpp	364	2023/08/30 12:43	不一致	✖ teset000_u8a.cpp	*.cpp	373	2023/12/01 08:49	不一致
✔ TEST_ANSI.cpp	*.cpp	74	2023/11/16 08:41	一致	✔ TEST_ANSI.cpp	*.cpp	74	2023/11/16 08:41	一致
✔ TEST_ANSI2.cpp	*.cpp	85	2023/11/17 13:10	一致	✔ TEST_ANSI2.cpp	*.cpp	85	2023/11/17 13:10	一致
✔ TEST_UTF16BE.cpp	*.cpp	110	2023/11/16 08:41	一致	✔ TEST_UTF16BE.cpp	*.cpp	110	2023/11/16 08:41	一致
✔ TEST_UTF16LE.cpp	*.cpp	110	2023/11/16 08:41	一致	✔ TEST_UTF16LE.cpp	*.cpp	110	2023/11/16 08:41	一致
✔ TEST_UTF8.cpp	*.cpp	94	2023/11/16 08:41	一致	✔ TEST_UTF8.cpp	*.cpp	94	2023/11/16 08:41	一致
✔ TEST_UTF8ROM.cpp	*.cpp	97	2023/11/16 08:42	一致	✔ TEST_UTF8ROM.cpp	*.cpp	97	2023/11/16 08:42	一致
⚠ aaa1b.cpp	*.cpp	176	2023/11/20 08:31	非対称	⚠ aaa1c.cpp	*.cpp	188	2023/12/01 08:48	非対称
⚠				非対称					

ファイルが一致していればリストビューのイメージが○印になり、比較エリアで「一致」の文字が表示します。

ファイルが不一致の場合リストビューのイメージが×印になり、比較エリアで「不一致」の文字が表示します。

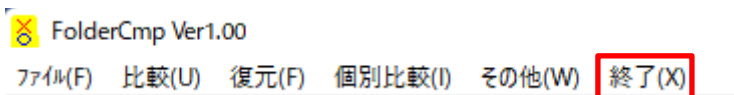
4・比較前の状態に復元

比較後、元の比較前の表記に戻す場合は、メニューの「復元」をクリックして下さい



5・アプリの終了

アプリを終了する時はメニューの「終了」をクリックして下さい



6・個別比較（ファイル内の文字列の比較内容を見る）

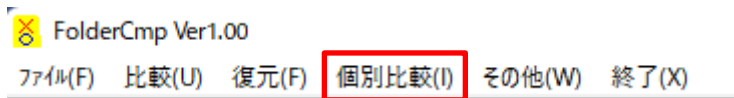
ファイルが一致か不一致を確認していますが、そのファイルのどの部分が異なっているか確認する方法です。

（FileCmp.exe を子プロセスで起動します）

まず、左側（A側）からファイルを1個選択して、右側（B側）もファイルを1個選択します。選択されたファイルは下記のように文字が反転表示します。

FolderCmp Ver1.00						FolderCmp Ver1.00					
ファイル(F) 比較(U) 復元(F) 個別比較(I) その他(W) 終了(X)						ファイル(F) 比較(U) 復元(F) 個別比較(I) その他(W) 終了(X)					
選 D:¥BC_CODE¥fc-test_main¥aaaa¥1111A						選 D:¥BC_CODE¥fc-test_main¥aaaa¥1111B					
ファイル名	拡張子	サイズ	日時	比較		ファイル名	拡張子	サイズ	日時	比較	
✗ aaa1a.cpp	*.cpp	176	2023/11/20 08:31	不一致		✗ aaa1a.cpp	*.cpp	188	2023/12/01 08:48	不一致	
✗ teset000_u8a.cpp	*.cpp	364	2023/08/30 12:43	不一致		✗ teset000_u8a.cpp	*.cpp	373	2023/12/01 08:49	不一致	
■ TEST_ANSI.cpp	*.cpp	74	2023/11/16 08:41	一致		■ TEST_ANSI.cpp	*.cpp	74	2023/11/16 08:41	一致	
■ TEST_ANSI2.cpp	*.cpp	85	2023/11/17 13:10	一致		■ TEST_ANSI2.cpp	*.cpp	85	2023/11/17 13:10	一致	
■ TEST_UTF16BE.cpp	*.cpp	110	2023/11/16 08:41	一致		■ TEST_UTF16BE.cpp	*.cpp	110	2023/11/16 08:41	一致	
■ TEST_UTF16LE.cpp	*.cpp	110	2023/11/16 08:41	一致		■ TEST_UTF16LE.cpp	*.cpp	110	2023/11/16 08:41	一致	
■ TEST_UTF8.cpp	*.cpp	94	2023/11/16 08:41	一致		■ TEST_UTF8.cpp	*.cpp	94	2023/11/16 08:41	一致	
■ TEST_UTF8ROM.cpp	*.cpp	97	2023/11/16 08:42	一致		■ TEST_UTF8ROM.cpp	*.cpp	97	2023/11/16 08:42	一致	
■ aaa1b.cpp	*.cpp	176	2023/11/20 08:31	非対称		■ aaa1c.cpp	*.cpp	188	2023/12/01 08:48	非対称	
■				非対称							

2つを選んだ状態で個別比較をクリックします。



別の画面（別のアプリが起動）出てきて下記のように文字単位で違いを表示します。

選 D:¥BC_CODE¥fc-test¥aaaa¥aaa1a.cpp		選 D:¥BC_CODE¥fc-test¥aaaa¥aaa1b.cpp	
000000	1234567890	000000	1234567890
000001	ABCDEF	000001	hgscq
000002	ABCDEF	000002	ABCDEF
000003	1234VC	000003	1234VC
000004	12ascfw	000004	12ascfw
000005	12345	000005	1234543543534
000006	6543	000006	6543
000007	2121343413143	000007	
000008	gkshdkj	000008	gkshdkj
000009	78678	000009	78678
000010	hjhkj	000010	hjhkj
000011	321	000011	321
000012	3456789876545678	000012	345678A876545678
000013	3232	000013	3232
000014	767836B1873	000014	76783631873
000015	yui	000015	yui
000016	123123123	000016	
000017	6728168721	000017	6728168721
000018	7897rtyr	000018	7897rtyr
000019		000019	
000020		000020	
000021		000021	
000022		000022	

追加した行で、追加されていない方に緑で表記

違う部分は赤色で表記

行番号も色を付けています。

左右同じに表示するため、左側に多い文字列がある場合は左側に空白を入れます
 追加した行は緑で表記
 違う部分は赤色で表記

比較前

```
000000 | 1234567890
000001 | ABCDEFGHJJKH
000002 | 123AVC
000003 | 123AVC
```

比較後

```
000000 | 1234567890
000001 | 
000002 | ABCDEFGHJJKH
000003 | 123AVC
```

‘hgsaq’ が多い文字になっていて
 左側は 1 行空白を追加し緑で表記
 ‘hgsaq’ の背面を赤で違いを表記

```
000000 | 1234567890
000001 | hgsaq
000002 | ABCDEFGHJJKH
000003 | 123AVC
```

```
000000 | 1234567890
000001 | hgsaq
000002 | ABCDEFGHJJKH
000003 | 123AVC
```

比較前

```
000014 | yui
000015 | 123123123
000016 | 6728168721
000017 | 7897rtyr
```

比較後

```
000015 | yui
000016 | 123123123
000017 | 6728168721
```

‘123123123’ が多い
 右側は 1 行空白を追加し緑で表記
 ‘123123123’ の背面を赤で違いを表記

```
000014 | yui
000015 | 6728168721
000016 | 7897rtyr
000017 |
```

```
000015 | yui
000016 | 123123123
000017 | 6728168721
```

違う部分は赤色で表示

```
000004 | 12ascfw
000005 | 12345
000006 | 6543
```

左側は ‘12345’ で右側は ‘123454353534’ で ‘4353534’ を赤で表記する

```
000004 | 12ascfw
000005 | 1234543543534
000006 | 6543
```

```
000011 | 321
000012 | 3456789876545678
000013 | 3232
```

左側は ‘9’ で右側は ‘B’ で一文字のみ異なるので赤で表記する

```
000011 | 321
000012 | 345678B876545678
000013 | 3232
```

一致している部分は色を付けない

行番号も色を変える

1文字のみの場合違いの部分を見落とさないように行番号も色を変えて見やすくしている

画面を閉じる時（別アプリを終了）メニューの「終了」をクリックして下さい



下記の画面に戻ります。

FolderCmp Ver1.00										
ファイル(F) 比較(U) 復元(F) 個別比較(I) その他(W) 終了(X)										
選 D:\BC_CODE\fc-test_main\aaaa\1111A					選 D:\BC_CODE\fc-test_main\aaaa\1111B					
ファイル名	拡張子	サイズ	日時	比較	ファイル名	拡張子	サイズ	日時	比較	
aaa1a.cpp	*.cpp	176	2023/11/20 08:31	不一致	aaa1a.cpp	*.cpp	188	2023/12/01 08:48	不一致	
teset000_u8a.cpp	*.cpp	364	2023/08/30 12:43	不一致	teset000_u8a.cpp	*.cpp	373	2023/12/01 08:49	不一致	
TEST_ANSI.cpp	*.cpp	74	2023/11/16 08:41	一致	TEST_ANSI.cpp	*.cpp	74	2023/11/16 08:41	一致	
TEST_ANSI2.cpp	*.cpp	85	2023/11/17 13:10	一致	TEST_ANSI2.cpp	*.cpp	85	2023/11/17 13:10	一致	
TEST_UTF16BE.cpp	*.cpp	110	2023/11/16 08:41	一致	TEST_UTF16BE.cpp	*.cpp	110	2023/11/16 08:41	一致	
TEST_UTF16LE.cpp	*.cpp	110	2023/11/16 08:41	一致	TEST_UTF16LE.cpp	*.cpp	110	2023/11/16 08:41	一致	
TEST_UTF8.cpp	*.cpp	94	2023/11/16 08:41	一致	TEST_UTF8.cpp	*.cpp	94	2023/11/16 08:41	一致	
TEST_UTF8ROM.cpp	*.cpp	97	2023/11/16 08:42	一致	TEST_UTF8ROM.cpp	*.cpp	97	2023/11/16 08:42	一致	
aaa1b.cpp	*.cpp	176	2023/11/20 08:31	非対称	aaa1c.cpp	*.cpp	188	2023/12/01 08:48	非対称	
				非対称					非対称	

子プロセスで起動している FileCmp.exe の詳細な説明は「FileCmp_manual.pdf」を参照して下さい。

ステータスバーについて

立ち上げ時は下記のように、ファイル数のカウント値は0になります。

照合前	Aファイル数=0	Bファイル数=0	対象ファイル数=0	ファイル一致数=0	ファイル不一致数=0
-----	----------	----------	-----------	-----------	------------

フォルダを指定し、比較前は下記のようになります。

照合前	Aファイル数=5	Bファイル数=7	対象ファイル数=3	ファイル一致数=0	ファイル不一致数=0
-----	----------	----------	-----------	-----------	------------

比較後は下記のように表示します。

照合後	Aファイル数=5	Bファイル数=7	対象ファイル数=3	ファイル一致数=2	ファイル不一致数=1
-----	----------	----------	-----------	-----------	------------

A ファイル数＝A側のフォルダ内のファイル数

B ファイル数＝B側のフォルダ内のファイル数

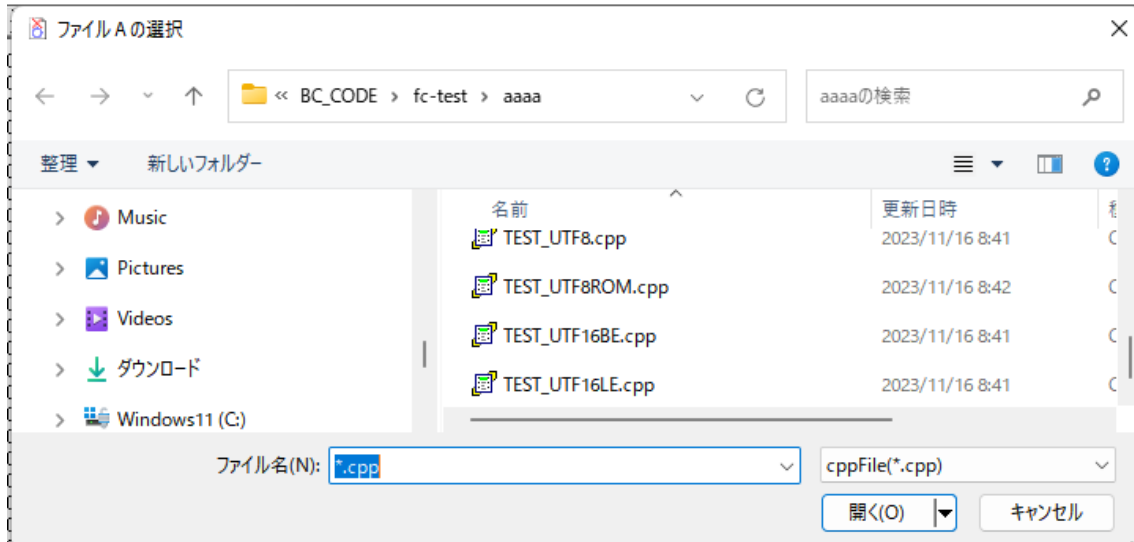
対象ファイル数＝A側B側ともに同じファイル名の場合比較対象になるのでそのファイル数

ファイル一致数＝比較した結果一致したファイル数

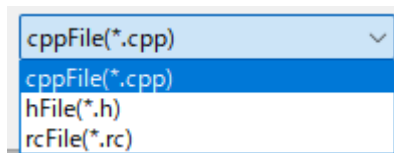
ファイル不一致数＝比較した結果不一致したファイル数

ファイル選択時の拡張子の指定

ファイルを選択時はすべてのファイルでなくファイルの拡張子を見て選ぶことが出来ます。

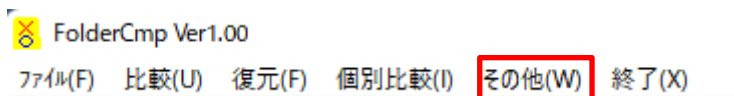


上図のようにファイルの拡張子がCPPのファイルのみと表示します。
また、cppFile(*.cpp)が表示しているコンボボックスでhFile(*.h)またはrcFile(*.rc)を選択するとファイルの拡張子がhまたはrcのファイルのみと表示します。

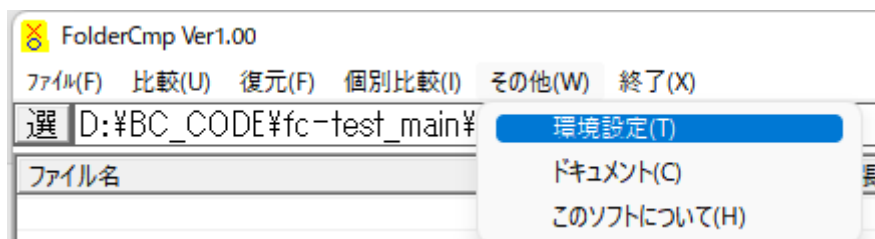


デフォルトはC言語のファイルを前提になっていますが、この選択時のファイル拡張子の設定は変えることが出来ます。

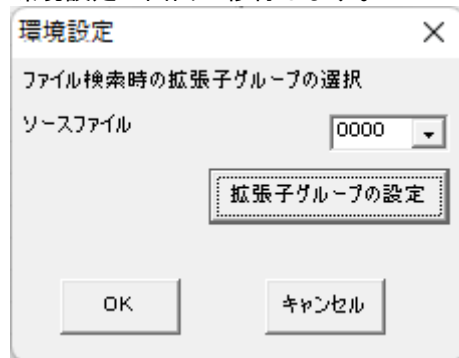
メニューのその他をクリック



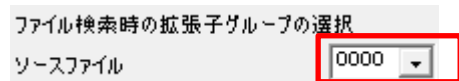
環境設定をクリック「



環境設定の画面に移行します。



ファイル検索時の拡張子グループの選択でコンボボックスの拡張子のグループを選ぶことができます



0000はソースファイル関係でファイルの拡張子は[cpp], [h], [rc]を検索出来ます

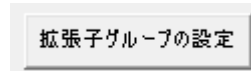
0001はテキストファイルでファイルの拡張子は[txt]を検索出来ます

0104～0131は未設定でファイルの拡張子は[*]ですべてのファイルを検索出来ます

この拡張子の設定は最大32個まで登録可能です。

その32個の拡張子をグループ設定します。

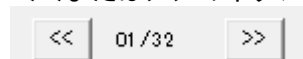
拡張子の32個の設定とグループ設定は下記のボタンを押します。



32個の拡張子とそのグループ設定



<<または>>のボタンを押すと32個までの拡張子の設定が出来ます。



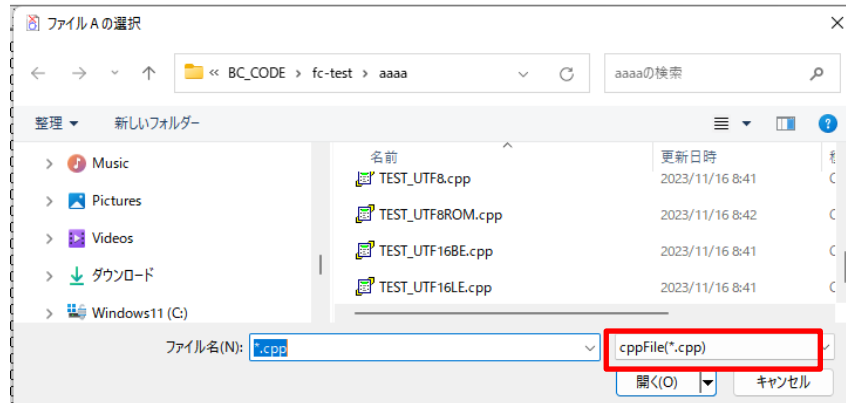
項目名称は下記の赤枠の文字の設定になりますので分かり易い名前にして下さい

ファイル検索時の拡張子グループの選択

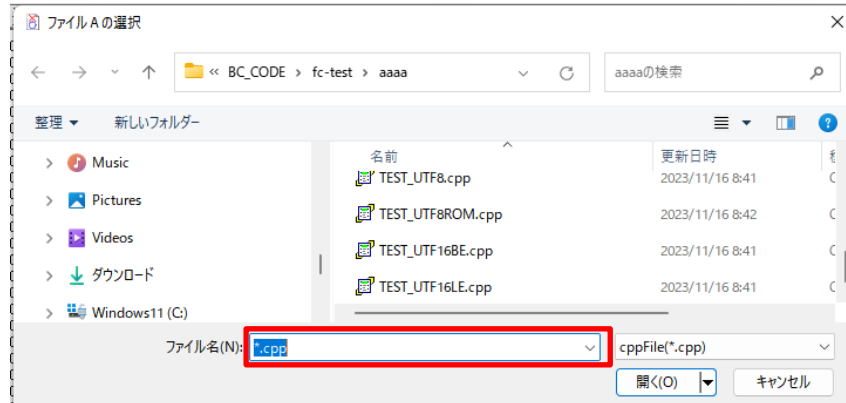
ソースファイル

0000

表示用設定文



検索用設定文



グループ番号


グループ番号

任意に設定します。

グループ0 C言語用として拡張子をCPP h rcとしました。
グループ1 テキストファイルとして拡張子をtxtとしました。
上記のようにグループ分けします。

メニューバーの説明

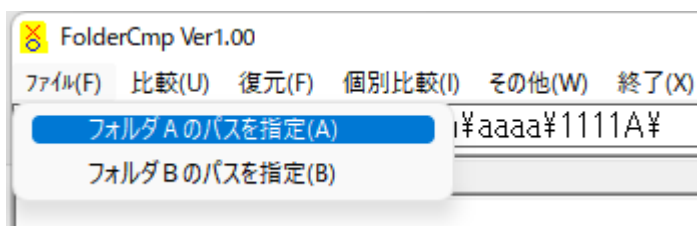
<メニューバー>

 FolderCmp Ver1.00

ファイル(F) 比較(U) 復元(F) 個別比較(I) その他(W) 終了(X)

メニューはファイル・比較・復元・個別比較・その他・終了があります。

<ファイル>



ファイルの中には「フォルダ A のパスを指定」・「フォルダ B のパスを指定」があります。「選」のボタンと同じ動作になります。

<比較>

ここをクリックするとフォルダ A 中のファイルとフォルダ B 中のファイルを比較します。を実行します。

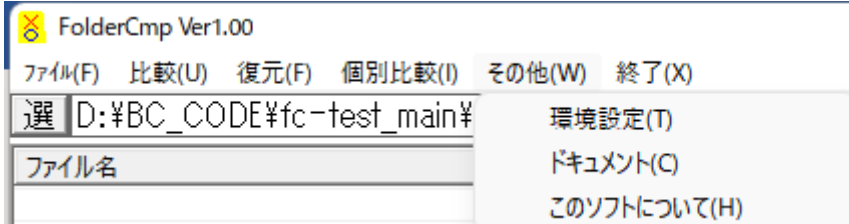
両方のファイルが読み込み済みの状態で行ってください。

<復元>

ここをクリックすると比較前の状態に戻ります。

比較後でないと戻せません。

<その他>



その他の中には環境設定・ドキュメント・このソフトについて があります。

<終了>

ここをクリックするとこのアプリが終了します。

<ファイル>

フォルダAのパスを指定

メニューのファイルの中にあります。
この機能は比較するフォルダのパス名を指定します。
左側リストビューにフォルダ内のファイル名が表示します。
ファイルは設定された拡張子のみです。
拡張子は環境設定の拡張子グループ設定で行ってください。

フォルダBのパスを指定

メニューのファイルの中にあります。
この機能は比較するフォルダのパス名を指定します。
右側リストビューにフォルダ内のファイル名が表示します。
ファイルは設定された拡張子のみです。
拡張子は環境設定の拡張子グループ設定で行ってください。

<比較>

左側のリストビュー（画面の左半分）と右側のリストビュー（画面の右側半分）のファイルを比較します。
その結果をリストビューのイメージで表示します。
○は一致、×は不一致、非は比較対象外
比較するファイルは同じファイル名が比較対象になります。
ファイル名が違うということは、違うという認識です。

<復元>

比較結果のリストビューのイメージから比較前のリストビューのイメージへ戻します。

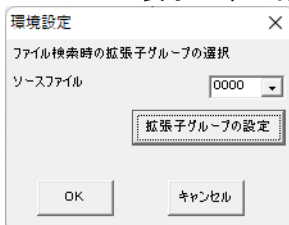
<個別比較>

左側のリストビュー（画面の左半分）と右側のリストビュー（画面の右側半分）のファイル各1個を選択して比較します。
比較するファイル名は違っていても比較します。
比較のボタンを押すと子プロセスで「fileCmp.exe」が起動して文字列単位で比較します。

<その他>

環境設定

メニューの表示の中にあります。



ファイル検索時の拡張子グループなど
「ファイル選択時の拡張子の指定」の項目を参照してください。

ドキュメント

メニューの表示の中にあります。

これを実行するとこのPDFファイルが表示します。

PDFを表示するアプリがないと表示しません。

PDFを表示する場合はネット上でPDFアプリを探してインストールして下さい。

このソフトについて

メニューの表示の中にあります。

これをクリックすると簡単な説明が表示します。

ご意見など連絡先

そのソフトに関するご意見、ご感想、ご要望は下記のメールアドレスでご連絡するようにお願いします。

The email address 'bitdeviser@yahoo.co.jp' is displayed in a bold, black, sans-serif font. It is centered within a rectangular area that has a background of small, multi-colored dots in shades of red, green, blue, and pink, creating a textured, pixelated effect.